

# 自然エネルギーで変える くらし・地域・市場

—原発事故後に見えてきた循環型社会を考える—

日時 2月19日(日) 午後2時(開場1時30分)

場所 サンシティ視聴覚室

越谷市南越谷1-2876-1 TEL 048-985-1111

講師 山下 紀明氏(環境エネルギー政策研究所主任研究員)

定員 50人(先着順)

受講料 一般1000円(会員500円)  
(会員登録【年間】議員5000円 市民2000円)

主催 政経セミナー運営委員会

代表 辻 浩司 越谷市議会議員

(事務局 越谷市大里226-1白川事務所内 048-979-3027 090-1121-9324)



環境エネルギー政策研究所(飯田哲也所長)主任研究員。飯田哲也東京都市大学非常勤講師 京都大学大学院地球環境学舎特任講師

東日本を襲った大震災、福島第一原発事故は、戦後日本の敗戦を刻印しました。それは「失われた20年」先送りを続けてきた人口減少・生産労働人口の減少、超高齢化社会、1040兆円もの借金、グローバルズムという21世紀に向かう解題を強制的に迫るものです。電気が一体どの様に供給され、料金決定がどの様な仕組みで運用され、核廃棄物を始め放射性物質の管理がどうだったのか、明らかになりました。しかも共同体の経営と密接不可分な事です。これまでのエネルギーを始め上下水道、ごみ、情報、輸送、食糧など大量生産、消費、廃棄という社会運営原理から、社会的インフラの全てを顔に見える関係にしていく循環型に転換するため、地域共同体の問題点と課題を提起して頂きます。

## 特別講座

- ① 8月11日(済) 大震災後の地方自治体の課題と議会 法政大学教授廣瀬克哉
- ② 10月25日(済) 国が動かないなら地方が動く 野田市長 根本崇
- ③ 12月21日(済) マニフェストによる市政経営と市民参加 北本市長石津賢治
- ④ 2月19日 自然エネルギーで変える くらし・地域・市場 山下紀明  
環境エネルギー政策研究所主任研究員
- ⑤ 4月 超高齢化社会に於ける地域ネットワークづくり 学者(予定)
- ⑥ 6月 統一ローカルマニフェスト2011 検証集会